

# 環境づくりが すべて

## 市自治会

三隅八幡宮の銅板葺替工事が行われています。

五月晴の西日を受けて、金ピカの屋根がまぶしく、頭を下げ乍らふとすがすがしい気持ちになりました。

市には八幡宮があります。これほど恵まれた環境は他にはありません。神を恐れぬ人は滅多にいないと思います。環境作りの基本はこの神に懼れる、自然の法則に恐れることにあります。衣食足りて礼節を忘れる様なこ



市 荒 神 社

# 自治会の窓

とにならない様環境作りに励みます。

八幡宮の右の道を登ると荒神様があります。これは市の守り神様で、市では寛延、宝暦、天明、文化5年、文化12年と僅か67年の間に5度の大火に逢いました。文化12年の頃の市は軒数30軒の宿場町として人の往来も激しい折柄、その大半である19軒、長屋ともに31棟が焼失しましたので、荒神様を建立し、毎年2月、10月にお祭りを行っています。10月の祭りには盛大に奉納相撲が行われそれ以来現在まで一度も大災がありません。

この度、一般国道191号萩三隅道路の用地買収の開始、県道萩三隅線の路線変更に伴う改良工事の着工、八幡宮前の路線測量、市中橋の架替工事、三隅川の25m程度の拡張に伴う新堤防が着々と進行しています。

とても広い河川敷が出来て、子供達の遊び場になるでしょう。市は八幡宮の競馬場の跡地の

グラウンドもあり、今後スポーツ、遊び場等の活用に事欠かなくなります。

三隅川の堤防も新造され(南側)こまめに草刈り等を行えば芝生、花等も生一美しくなると思います。環境が美しくなると空缶等が捨てがたくなります。『環境づくりが全て』をモットーとして進みたいと思います。



広場のできた三隅川 (市付近)

## 最近の出来事

### 辻並自治会

当集落は聞く所によると、野波瀬より移り住んだと云われています。

墓石を伺うに元禄と記されているのが一番古く、文字の記されていない墓石も相当多く有り元禄以前より移り住んだものと思われます。川上に水神様、集落の中央には守り神様が儲けられ祭事が現在に至っています。又、地神様が年1回の行事としてなされています。

さて自治会活動の拠点をなす公会堂に異変が生じました。設立に至っては小集落故に資金調達に大変難儀を重ね、漸く61年度に設立、ところが地盤沈下の憂き目を見、建物の一部が没落状態になり吃驚！今は其の修復に懸命になっています(6月1日)。

その他には、集落の奥へのダム建設、そして秋芳三隅線の道

路新設の件です。当時大変驚いたものです。

10年1日が如く平穏無事な集落にも変貌が伺われます。県より示された道路々線に至っては集落の存亡(耗)に係る故、強く難色を示し、此の度漸く集落の希望が叶い東側の山腹に路線が定まりました。小鳥の鳴く声近くに聞こえる程の静寂な集落もやがて大型建設機械の唸りが山々に響く時もそう遠くはないでしょう。又、ダム建設によって、六甲の水よりも勝る青山名水が世に出る事も間近のようです。

冬には水鳥の飛来を見、夏には涼風の源となるように特にこうした集落の変貌が三隅町在住の人々の生活の潤いになるように願っております。



着工された秋芳三隅線